

第2回

市民ワークショップの結果をお知らせします

11月25日（土）信州新町支所で、2回目の「信州新町地区の公共施設について考える」市民ワークショップを開催しました。

グループ討議では、第一部で「信州新町の将来、こんな地区を作りたい」をテーマに、第二部で「私たちが公共施設で「したいこと」を考えよう」をテーマに話し合い、次回のワークショップにつながる活発なグループ討議となりました。参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

グループ討議の内容です

第1回WS

◇オリエンテーション

①「使ったことのある信州新町地区の公共施設を書き出そう」

（ねらい：信州新町地区には公共施設が多く散在していることや、施設の実態について再認識する）

グループ意見発表

第2回WS（今回）

①「信州新町の将来、こんな地区を作りたい」

②「私たちが公共施設で「したいこと」を考えよう」

（ねらい：今後の信州新町の姿をイメージし、公共施設でしたい活動や、こんな施設にしたいといった意見を出し合う）

グループ意見発表

第3回WS（予定）

①「地区の公共施設の集約化・複合化について考えよう」

（ねらい：公共施設の集約化や複合化について話し合いながら将来の信州新町地区の公共施設のあり方を考える）

グループ意見発表

第4回WS（予定）

①「信州新町の公共施設の将来像をまとめよう」

◇各グループのまとめ、意見発表

◇講評・まとめ、記念写真撮影



当日配布した資料を市ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください



熱く語り合う各グループ



最年少の中学生も大活躍（グループ発表）

長野家の猫
ミーコ



◇ワークショップの結果、信州新町の公共施設に対するご意見・ご質問などありましたら、遠慮なくお聞かせください。

長野市ホームページ
（市民ワークショップのページ）

<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/koukyou-ws/>

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進課

電話：224-7592

信州新町支所 電話：262-2200

「こんな地区をつくりたい、公共施設でいたいこと」



各グループから発表された主な意見をご紹介します

【こんな地区を作りたい】

- ◆**観光・自然**：カヌーの拠点、グルメの発展（サフォーク、ジビエなど）、犀川を活用（カヌー、釣りなど）、自然を大切に（共生）、自然で遊ぶ、ロケ地、動物フェスティバル、交流人口の増加、羊が見える・ふれあえる、荒れる農地対策、広い自然林の整備（けもの村にはしない）
- ◆**アート**：美術・芸術のまち、芸術家の発掘地、芸術家が集まるまち、写真コンテストで集客、アート・グルメの発信基地、美術館のレンタル
- ◆**交流**：住民がふれあえるまち、簡単（気軽に）に集える場所、住民以外も入りやすい場、世代間交流が盛んなまち、交流人口を増やす、周辺の中山間地域とつながるまち
- ◆**その他**：空家の活用、公共交通は必要、独自の魅力を大切にする、若い夫婦の定住につながるいい事を、1ターンの促進、子供が自慢できる地域づくり、町の中で買い物ができる

【公共施設でいたいこと】

- ◇**支所周辺（中学校、公民館、体育館、プール含む）**：カヌー置場・座学、カヌーなど水上スポーツの拠点、カヌー体験（プールで）、世代間交流、信州新町の魅力発信、室内での運動、高齢者が安心して運動、プロの試合、スイミングスクール、職業学習、ジビエ料理教室
- ◇**美術館・化石博物館・有島生馬記念館**：企画展、個人作品の常備・展示、地元出身芸術家の個展、コンサート、アートレジデンス、カフェ、体験型学習（多様な教育）
- ◇**道の駅 信州新町**：農産物売場を拡大し農家に活気と集客向上、信州新町の観光や食の発信、加工体験、地場商品を利用した商品開発、生産者との交流、住民・移住者・観光客の交流
- ◇**さざり荘（※は犀川交流センターも同様）**：露天・足湯、健康づくりと温泉、冬季の湯治場、※ジビエ料理、※カヌー体験の宿泊、※釣り大会で活性化、※子供たちが遊べる・集まる工夫
- ◇**めん羊繁殖センター**：動物とのふれあい、ドッグラン、材木屋・建設業者の総合窓口
- ◇**小学校**：居住体験、高齢者と子供など交流の場、アーティストのアトリエ、シェアオフィス、老人デイサービス（空き教室利用）



【参加者アンケートより】

- ★交通面での制約は大いにあるが、できる限り発展的な検討をしていきたい
- ★公共施設をどうやって少なくしていくかという方向だけではなく、せっかくの施設をもっと有効に活用するためのディスカッションをいっぱいやった方がいいと思う
- ★実際に信州新町に住む方と、市内（外部）の方との考える内容の違いが刺激になった。第4回で終了するのはもったいない。終わりなしで続けてほしい
- ★住民と新町に住んでない人との要望がやっぱり違うと感じた。また、世代間でも、都市の問題意識も違って、都市に残っている空き家、施設の活用法も、自分にない意見が出ていておもしろかった
- ★長野市全体の公共施設（ソフト的なことも含めて）の予算配分イメージがあれば教えてほしいと思います

◇第3回(12月16日)の結果は、来月、お知らせいたします。